資料４

区立幼稚園における今後の主な検討事項

１　説明会における意見等

○　令和８年８月の区民向け説明会では、３年保育や長期休業中の一時預かりの開始、園の集約に関する意見のほか、預かり保育の時間延長や給食の実施など、本検討委員会では、具体的な検討を行っていない事項についても意見が寄せられた。

○　区は今後も、こうした意見も含めて区立幼稚園のあり方を検討継続していく必要がある。

２　今後の主な検討事項

①預かり保育の時間延長

・説明会では、就労世帯の就園選択肢を拡大するため、早朝預かりの開始や夕方預かりの時間延長について希望する声が多く上がった。

・預かり保育の時間延長は就労世帯への支援として効果的な一方、開園・利用時間の延長に伴い、施設管理や預かり保育に従事する職員の体制を新たに構築することとなる。
その必要性や具体的な体制整備について、今後も引き続き検討を行う必要がある。

②その他、区立幼稚園におけるサービス拡充

・説明会では、給食実施、園バス運行などのサービスについても、希望の声が上がった。

・こうした区立幼稚園におけるサービスの拡充については、**保護者負担の軽減や教育環境の向上など、幅広い様々な視点から今後も検討を続けていく必要がある。**

３　今後の方針

○　区立幼稚園のあり方の検討は、保護者の実情やニーズ・教育環境の更なる向上などの観点から、今後も継続していく必要がある。

今回挙げた検討事項やそれ以外にも、区として必要な検討を継続し、引き続き教育環境の向上につなげていく。